



サントピッカー

取扱説明書

SCP-D5-21

このたびは、サントピッカーを、ご購入いただきありがとうございます。
 この取扱説明書には、安全にお使いいただくための正しい操作方法と、より長くご使用いただくための手入れの方法を説明してあります。ご使用前に必ずよく読み、よく理解したうえで、正しくご使用ください。取扱説明書はいつでも利用できるよう大切に保管してください。取扱説明書と警告ラベルを紛失された場合は、購入店にてお求めください。



仕様 型式	最大積載質量		ロード センター (mm)	全長 (mm)	全巾 (mm)	全高 (mm)	テーブル			ステップ			バッテリー	充電器	上昇時間 (秒)	下降時間 (秒)	車体質量 (kg)
	テーブル (kg)	搭乗者 (kg)					最低高さ (mm)	最高高さ (mm)	巾×長さ (mm)	最低高さ (mm)	最高高さ (mm)	巾×長さ (mm)					
SCP-D5-21	50	100	250	1,000	620	1,200	970	2,100	550 × 500	320	1,450	470 × 400	DC12V 28AH/ 5HR	入力 AC100V	6~8	10~13	135



警告

操作方法を誤ると重大な人身事故になる恐れがあります。注意事項を守り正しく操作してください。



● 傾斜、段差、凸凹のある床面、軟弱な路面では使用禁止。



● リフトアップしたテーブルの下に入ってはいけません。



● テーブルの上に乗ってはいけません。



注意

操作方法を誤ると人身事故になる恐れがあります。注意事項を守り正しく操作してください。



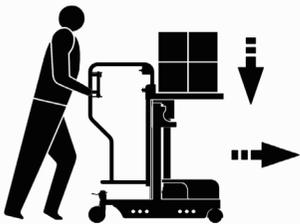
● 荷物のバランスを確保してください。偏荷重は危険です。



● 作業時、駐車時は必ずブレーキをかけてください。



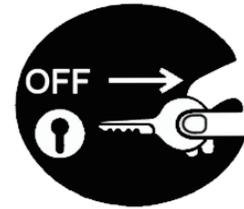
● 頭上に注意してください。



● 移動する時はテーブルを低くしてください。



● 耐用期間が経過したり、錆の発生や傷ついたチェーンは破断しやすい状態です。使用を中止、交換してください。



● 作業終了後は、キースイッチをOFFにしてキーを抜いて保管してください。

● ステップに正しく乗ってください。ドアを必ず閉めてからリフトしてください。

● リフトした状態を長時間保持することはできません。僅かずつ下降します。

● 屋内で使用、保管してください。金属の腐食しやすい環境に対応できません。

操作方法

1. テーブルを昇降させるには

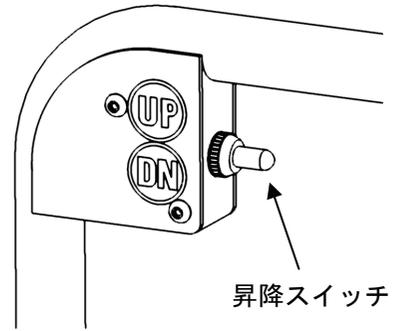
路面を確認し、ブレーキをかけてください。
ステップに乗ったらドアを閉め、頭上の安全を確認します。
キースイッチをONにします。

昇降スイッチをUP側（上）へ倒すと上昇します。

昇降スイッチをDN側（下）へ倒すと下降します。

昇降スイッチを放せばその位置でテーブルは停止します。

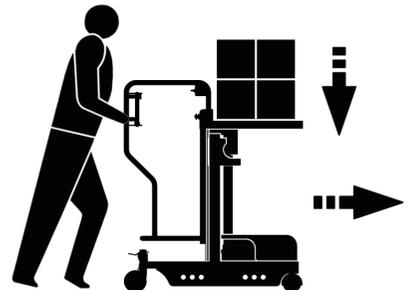
最大積載質量（テーブル50kg、搭乗者100kg）以上積むと
チェックバルブが機能しリフトしません。



作業終了時（リフターを使用しない場合）は、必ずキースイッチをOFFにしてください。キースイッチをONにしていると、バッテリーが消耗します。

2. 機械を移動、運搬するには

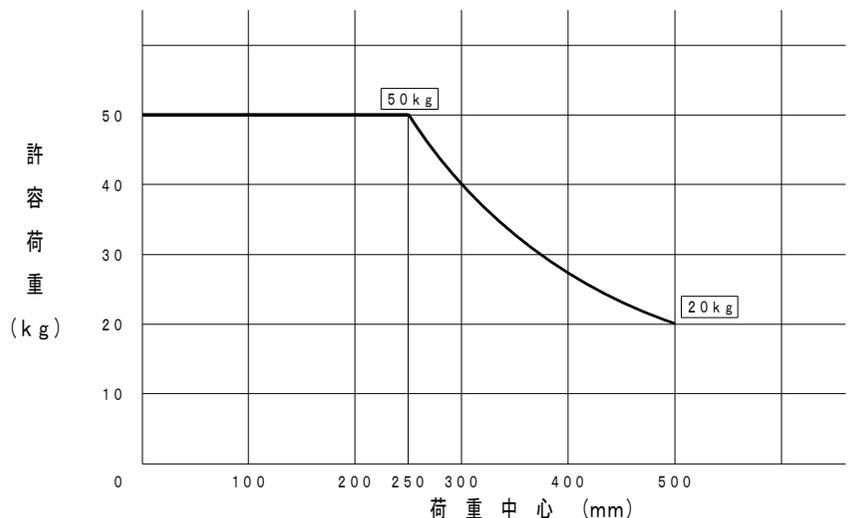
テーブルを最低位置まで下げてください。
（重心が下がり安定性が確保できます。）
ブレーキを解除してください。
周囲の安全を確認し、ハンドルを持って運搬してください。



テーブルを上げた状態で走行、旋回、急停止を
すると機械が転倒する恐れがあります。

荷重曲線：荷重中心（ テーブルの根元から 荷重の重心までの距離 ）の移動と許容荷重（ 積むことの出来る 荷重の大きさ ）

●荷重曲線図



SCP-D5-21

荷重中心（ロードセンター）
が大きくなるほど許容荷重
は小さくなります。



許容荷重を超えて積載してはいけません。

テーブルやマストを損傷し、貨物の落下、
機械の転倒の恐れがあります。



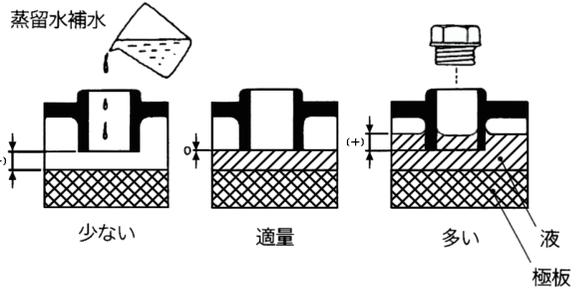
警告

誤った充電方法はバッテリーの寿命を短くするだけでなく、バッテリーを爆発させる危険があります。

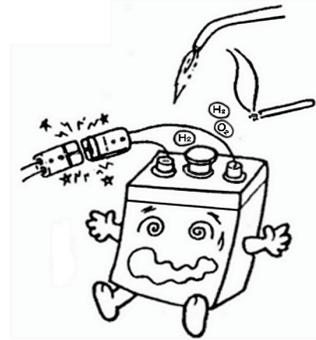
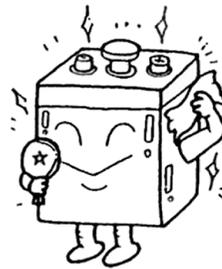
- ① 充電前に各槽すべての液量を点検し不足のときは精製水(蒸留水)を補水してください



液不足は爆発の危険があります



- ② 充電前にプラグ、ターミナルに緩みや変形加熱跡がないか点検してください。
- ③ 汚れていると漏電の原因となりますからバッテリーはいつも清潔に保ってください。
- ④ 雨のかからない、風通しのよい、火気のない場所を選んでください。
- ⑤ バッテリーからは水素ガスが発生します。充電中は特に発生量が多いため、溶接、金属加工の火花、火気に注意してください。
- ⑥ 充電中は使用禁止です。スイッチの火花で爆発する危険性があります。キースイッチを抜き取り『充電中使用禁止』を表示して誤操作を防いでください。
- ⑦ 爆発や転倒などでバッテリー液が飛散し、リフトチェーンにかかると水素脆性破壊を生じますので、チェーンは必ずとりかえてください。



注意

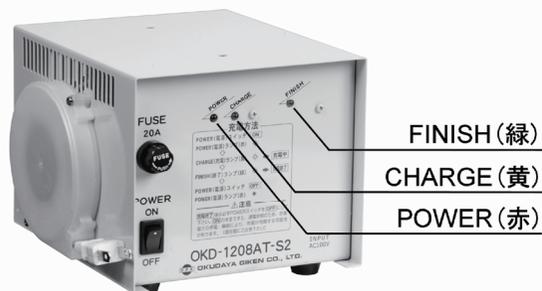
バッテリーの交換手順を守ってください。スパークの発生、コードの焼損、感電の恐れがあります。

- ① バッテリーは消耗品です。同等品と交換してください。
- ② バッテリーを交換するときは、まず充電コードが電源につながっていないことを確認し、(-)側のターミナルからはずします。組付けるときは(+)側のターミナルから行います。

充電方法

- ① 一日の作業終了後に充電してください。バッテリーメーターでバッテリーの容量（残量）を確認してください。リフトモーターが停止している状態ではなく、負荷をかけてリフトさせている状態で確認してください。

負荷をかけリフトさせている状態で針が緑ゾーンを指示している場合は充電不要です。



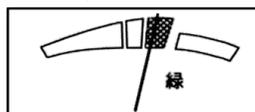
- ② キースイッチをOFFにしてから、充電コードを電源（AC100V）に接続してください。



キースイッチをOFFにしていない場合は充電されません。

- ③ 電源接続後に、充電器の電源スイッチをONにしてください。電源（POWER）ランプ（赤色）と充電（CHARGE）ランプ（黄色）が点灯し充電が開始されます。

余裕有り



充電は不要です

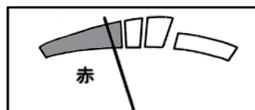
残量少ない



使用頻度を考慮して充電方法（毎日か、隔日かなど）を検討して充電

- ④ 所定の時間が経過すると、完了（FINISH）ランプ（緑色）が点灯し、自動的に充電を終了します。〔このとき充電ランプ（黄色）が消灯しています。〕

使用中止、直ちに充電



使用を中止し、直ちに充電して下さい。バッテリーを使いすぎると寿命が短くなります。

※必ず負荷をかけリフト状態で確認してください。

- ⑤ 最後に、電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いて、充電作業を終了してください。



長期間使用しない時は補充電をしてください。

- ・機械を使用していない時にもバッテリーは自己放電します。月に一度は補充電を行ってください。



充電コードを電源に挿し込んだままリフト操作は絶対にしないでください。

- ・充電器のヒューズが切れて充電不能となります。ヒューズが切れた場合は同容量のヒューズと交換してください。

始業点検・定期点検

作業の安全と機械の性能を維持する為、始業時および、定期(月次/年次)に、下記の点検を実施してください。<無負荷で正常に動作するか確認した後、負荷テストをしてください。>

点検内容

- フレーム各部にひずみ、異音はないか
- 各部のボルト、ナットにゆるみはないか
- 回転部分、メタル、ブッシュに異常摩耗はないか
- 回転部分のグリスアップはされているか
- 車輪に異常な傷はないか摩耗の程度はどうか
- ブレーキは正常に作動するか
- リフトの昇降動作、機能に異常はないか
- リフトチェーンに傷、錆はないか、張りは適当か
- 油圧装置(シリンダー、オイルタンク)の油漏れはないか
- 高圧ホースに傷、油漏れはないか
- バッテリーの液量、容量はどうか、汚れはないか
- 各スイッチ、バッテリーメーターは正常に作動するか
- 配線状態に異常(たわみ、ゆるみ、傷)はないか

給油

① ポンプのオイル交換は年1回

② ポンプオイルは漏れない限り半年から1年は補給不要です。

取換え、補給には次表のオイルまたは同等品を使用してください。(オイル量は1.65リットルです)

出光石油	ダフニースーパーハイドロ 32A
新日本石油	ハイランドワイド 32
シェル石油	テラスオイル T32
コスモ石油	コスモハイドロ HV32



ブレーキオイルの使用は厳禁です。

■ 給油口と排油口

